

年明け初の『大至のソング・カフェ』です。
2020年も歌いまくります。

作詞家・阿久悠と言えば、大ヒット曲を数多く排出し、
昭和の音楽業界に燐然と輝く功績を残したモンスター。

今宵はその数々を大至なりの表現で歌い上げます。
世の流れと共に歩んできた歌謡曲。
その様々を想いながらごゆっくりとお楽しみください。

銀座ラウンジゼロでは、パスタやピザなどを用意して
皆様のお出でを心からお待ち申し上げます。

御年も宜しくお願ひ申し上げます。

大至

大至の Vol14 SONG CAFE『阿久悠を唄う』

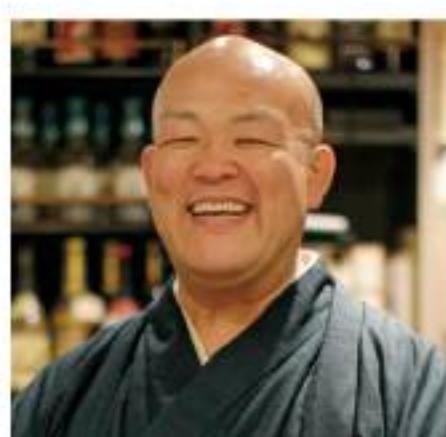
2020年1月30日(木) 銀座ラウンジゼロ

開場 18:00 開演 19:00
料金: 5,000円 1 ドリンク付 (食事別)

【お問い合わせ】
03-6247-6631
info@ginza-zero.jp

一 出演 一

歌	大至	鈴木 裕子
ピアノ	宮坂 薫	
和太鼓		
ヴァイオリン	土屋 雄作	



GINZA Lounge ZERO 東京都中央区銀座 7-5-4 毛利ビル 7 階
(<http://ginza-zero.jp>) 営業時間: 月~金 17:00 ~ 27:00 (LO 3:00)

CAST

大至 SONG CAFE Vol.14 阿久悠を唄う

大至

(1968年8月23日 茨城県出身)

現役中より相撲甚句の歌い手として、
地方巡業、催事等で披露。
各力士の引退断髪興行では力士の生い立ち
をオリジナル歌詞に乗せ土俵上で披露。
(主な力士は、貴乃花、若乃花、寺尾、舞の海
武双山、雅山他多数力士)
現在は芝居、ミュージカル、テレビドラマ等
でも活躍の他、力士時代の経験を元にした
講演活動等、自身の作るちゃんこ鍋と歌の
ちゃんこらいぶは大人気。



鈴木 裕子

(福岡県北九州市出身)

現在、東京を拠点にソロや様々なグループで活動。
アーティストサポートとしては、グラシェラスサーナ、香西がおり、ボニージャックスなど、
ジャンルを問わず多方面で活動。
山本リンダ45周年、三田佳子50周年では音学監督&ピアノを担当。吉沢京子のライブや
CD制作もサポート、楽曲も提供している。メディアではBS日テレ『日本の心の歌』、
TX『年忘れにっぽんの歌』『名曲の時間です』、NHK『民謡の魂』、
TBSラジオ『平尾昌晃マイソングマイウェイ』、
MUSIC BIRD『山本リンダのどうにもとまらないNigh』等に出演。



宮坂 薫

(東京都葛飾区出身)

大叔父が和太鼓の創始者、御諏訪太鼓宗家「小口大八」。父が、葛飾諏訪太鼓打頭、
母が、日本舞踏林流名取の家庭に産まれ、幼少の頃より和太鼓に触れ多数の舞台を経験。

【主な活動】

ウィーン公演、中国公演、メキシコ公演
NHK大河ドラマ『風林火山』楽曲提供
靖国神社Zero1奉納プロレス、カゴメ野菜ジュースCM、etc.



土屋 雄作

(1982年9月29日 東京都出身)

幼少期は日本の伝統芸能である能の子として活動し、6歳よりヴァイオリンの師事を受け始める。
SIBERIAN NEWSPAPER や Casanova Strings など、数々のバンド活動を経て、現在は
その多彩な音学性を活かし、新感覚、音学朗読劇 SOUND THEATRE をはじめ、舞台や
TV アニメーションなどの音学を次々と手がける。演奏ではタップダンスやライブペインティング、
講談とコラボレーションするなど独自の世界観を展開。

2014年にはポスト邦楽ユニット ALIAKE を結成。叙情的なヴァイオリンの音色は常にジャンルを
超越して観客を魅了する。従来の弦楽器の規範にとらわれず、5弦アコースティックヴァイオリン
(YOSHIMASA KANAI/作) やエレクトリックヴァイオリンをも操る。

